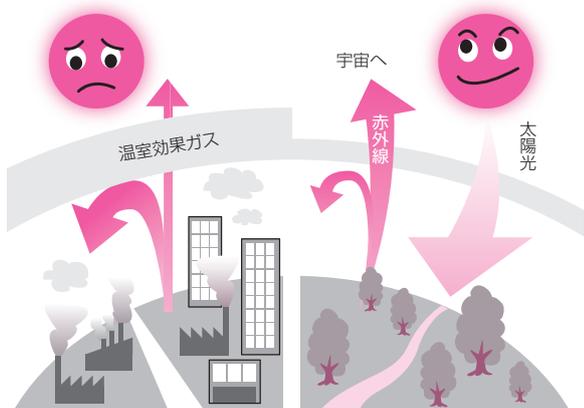


始めよう！ 地球と家計に優しい環境家計簿



温室効果ガスが濃い場合 適度な温室効果



地球温暖化が起こるのはなぜ？

太陽から届く日射エネルギーの7割は、大気と地表面に吸収されて熱に変わります。

地表面から放射された赤外線の一部は大気中の温室効果ガスに吸収され、地表を適度な温度に保ち、残りは宇宙へ放出されます。

しかし、人間の活動により、大気中の温室効果ガスの濃度が急激に上昇し、そのため、これまでのバランスを超えた赤外線が温室効果ガスに吸収され、熱は再び地表に戻り、その結果、地表の温度が上昇してしまいます。

この現象が『地球温暖化』です。

地球温暖化を防ぐためにわたしたちができることってなに？

地球温暖化対策の中で一番大きな課題がCO₂（二酸化炭素）の排出量の削減です。CO₂の排出量を減らすには化石燃料の消費を減らす必要があります。日本のCO₂の約2割は、給湯や暖房、調理のためのガスの使用、電気製品の使用、それに自家用車の利用など、わたしたちの日常生活から排出されています。このようなCO₂の排出量を減らすため、わたしたちにもできることがあります。

電気の節約	日本の電力の約6割は火力による発電です。電気を作るとCO ₂ が発生します。
水道量の節約	浄水を作ったり、浄水を家庭に送るのに電気を使います。
ごみの減量	ごみを燃やすのに化石燃料や電気を使います。また、CO ₂ が発生します。
燃料の節約	自動車の燃料や家庭での燃料からCO ₂ が発生します。

環境家計簿をつけてみましょう

これまで、各家庭で光熱水費などを削減することで、地球温暖化の原因となるCO₂が削減され、さらに家計にも優しい『環境家計簿』を市のホームページに掲載して推進してきましたが、今回、パソコンをお持ちでない方のための『手書き用の環境家計簿』を作成しましたのでご紹介します。

地球に優しいだけでなく家計も節約できる『環境家計簿』をぜひつけてみましょう。

つけ方は簡単！毎月の電気・ガス・水道・灯油の請求書を見て、使用量と請求金額の欄に数字を入れてください。

あなたの家庭の【温室効果ガスCO₂の排出量】と【使ったお金】を計算します。

CO₂の排出量の計算は、電気・ガスの使用量に各項目の係数を掛けて表に記入します。

(例) 電気使用量×係数＝CO₂の排出量 $1,000^{\text{キロワット}} \times 0.502 = 502^{\text{キログラム}}$

なお、CO₂の排出量の計算や年間合計の計算は、毎年クリンクルセンターで行われる『リサイクルまつり』の時にご持参いただければ、パソコンに入力して計算したものをお渡しします。ぜひご利用ください。

(※まずは、毎月の電気使用量と料金だけでもつけてみませんか。)

※環境家計簿は、市のホームページにも掲載されています。

自動計算できるパソコン版の検索方法は、市ホームページの環境・健康をクリック→環境全般に関すること→▼環境家計簿（新）からダウンロードしてご使用ください。